

# 【ローマ字・西洋人の命名鑑定書】

Adolf Hitler

出現頻度の高い方の数霊の意味を説明します。

## 【3の出現頻度=2回】

創造性、行動、力強さ

$1 + 2 = 3$  であるように、1数の統一と2数の二元性を調和した数。3点で初めて物が支えられるようになる。基台の最小単位。ホップ、ステップジャンプ、3段飛び、というように、1つの成長過程が終わった数である。創造性と行動力と力強さの数になる。名前に3数がある人は、個性豊か、表現力、社交性があるが、3数が強すぎるとうぬぼれ、軽率になる。

## 【6の出現頻度=2回】

知的創造性、想像力、ファンタジー、抽象的、美

$3 \times 2 = 6$  であるように3数をさらに高度にした数である。 $2 + 4 = 6$  であるように2数の感情や情緒に、4数の物質世界を加算した数である。

6数は愛、健康、美、調和、平和、チャンスといった最も美しく知性にあふれている。神は6日で世界を創造されたというように、神の数でもある。

しかし、現在の世の中では、逆に6数はサタン数であるといわれているが、これは人類が墮落したからあり、6数は本来は最も神々しい数なのである。名前に6数が多い人は、4数や7数のように現実世界の性格が強い人とはうまくやっていけず混沌となりやすい。

## 【9の出現頻度=2回】

精神的創造性、神の愛、生まれつきの才能、完全

精神世界の創造性の数である。1数から最も遠い数であるが、1数が自我と自己愛の数であるのに対し、9数は非自己と神の愛の世界の数である。

1が出発の数であるのに対し9数は親や先祖からの影響を現す数である。名前に9数が無い人は両親から愛されなかったという感情を持ち孤独感を持ちやすい。

名前に9数が多い人は、同情、哀れみの心、自己犠牲の愛、をもった人である。9数は喜びと幸福を与えてくれる。逆にマイナス面では、実行力がなく、浪費、自己破壊といった面がある。

## 【4の出現頻度=1回】

論理的思考、実践、具体的、物質世界

$1 + 3 = 4$  であるように、1数の精神世界のロゴスに、3数の創造性を加算した数で物質世界を象徴する数。4数は論理的で具体的で知的行動を意味する。

名前に4数が多い人は知的であるが、知性が暴君的になり自己を破滅に追いやる傾向もある。名前に4数が多いと、ファンタジーとか空想といった世界に乏しくなる。

## 【5の出現頻度=1回】

センス、拡張、柔軟性、忍耐、学習意欲

1 から9までの数の中央に位置し、エネルギーダイアグラムの中央に位置する。 $1 + 4 = 5$  であるように1数の自我に4数の物質世界を加算した数。名前に5数がある人は、熱心に学び開発し柔軟な頭脳の持ち主。自由に旅行好きで多芸多才である。

名前に5数が多くある人は、非常に感覚的で食べて、飲んで、楽しく生きようといったようになる。名前に5数がない人は、中心がないので、何事も方針がないまま行動し、先見性がなく、無責任になりやすい。時間も無駄にしやすい。